

司 会 ①篠遠兄 ②波木井兄 ③野田兄

奏 楽

祈 禱 ①梅津兄 ②綴木兄

賛 美 聖歌472番 (罪とがをゆるされ・464)
(主イエスをほめよ)

「ヤバツの祈り」

聖 書 ① マルコによる福音書4章35～41節
②③ 詩篇16篇6～11節

音 楽 ① 親切組
②③ Cloud By Day & アンサンブル

証 詞 ① 荒瀬繁雄兄

メッセージ ① 「向こう岸へ渡ろう」 菅原岳伝道師
②③「思い通りにいかないから人生は面白い」 大川従道牧師

賛 美 「主のみ手にたよる日は」 (503・献金)

頌 栄 ハレルヤ!

祝 禱 ③ICA卒園式

「ダビデはイエスについてこう言っている、
『わたしは常に目の前に主を見た。主は、わたしが
動かされなかったため、わたしの右にいて下さるからである。』」

(使徒二の二十五)

石の枕

<奇跡の軌跡> 6

『ホワイトハウスを祈りの家にした大統領リンカーン』(ジョン・クワン著・小牧者出版)は、すぐれた信仰書であり、若いお母さんは勿論のこと、どの世代の方々にも深い感動を与えるすぐれものである。

リンカーンの家族は、一週間どんなに忙しく働いたとしても、日曜日が来ると、皆早起きしてきれいな服に着替え、教会に行き礼拝をささげた。

リンカーンは、礼拝で牧師から聞いた説教と、母親から聞いた信仰の義人たちの話を、教会に行っていない近所の子どもたちを集めて上手に語って聞かせた。また、母とともに暗唱した聖書箇所を友だちに披露したりもした。そのたびに子どもたちは「おもしろい」と言って彼の周りに集まってきたのだ。

リンカーンの伝記作家は、彼について次のように書いている。「神様はリンカーンに、偉大な人になれるほどの条件は一つもお与えにならなかった。ただ彼に貧しさ、素晴らしい信仰の母を与えられただけだった」。

「私が成功したとしたら、それはただ、天使のような母のおかげ」(リンカーン) その母ナンシーは、何よりもリンカーンの心の中に「信仰」と「夢」を植えつけ続けた。……このリンカーン物語は、現代の私たちにも大きな力となる。

大川牧師がこの教会に就任したのは28歳。15才で親もとを離れて、苦労は少々したが、帰国してからの毎日は、伝道牧会で超多忙だった。社会のことや大人の世界を十分に知らないままで主任牧師になったのだから、毎週3回以上の説教づくりは大変だった。当時は冠婚葬祭も大変なストレスだった。

私を支えてくれたのは勿論、妻道子、実母、家内の母親等々であるが、就任した最初の礼拝者の中には、パウロを支えたプリスカとアクラ(ロマ16の3)のようなすばらしい信仰者がおられた。リンカーンを支えたお母さんのような、お姉さんのような存在であった。

今は亡き三畑君江姉、安藤せい姉。後で加えられた小山英子師、青木かのゑ姉(現役!)。皆祈りの器、愛の器であった。安藤姉は15才の時から召されるまで何十年も、誕生日カードを忘れず、私の母親代わりをしてくれた。このようなことは、私個人だけでなく、教会に与えられた恵みの奇跡として記録にとどめたい。詩篇103の2。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう!

Aコース:マルコ16章〜ルカ3章 Bコース:申命記29章〜ヨシュア記10章

【大和ニュース】

- ・ 本日、入門講座Ⅲ、SS教師会、送迎駐車場奉仕会、ドルカス会、VIP日吉(16:00)、教会総会(14:00 代議員は忘れずに!)、J.Plusあり。
- ・ ご卒園おめでとうございます! ①瀧山言基 ②高野恵 ③曾山光嘉 ④アン・ナー
- ・ 今週も祈禱会を大切に! 水曜夜は、倉知師派遣式、佐々木補教師と久保田補教師の伝道師就任式がなされます。説教は倉知副牧師と大川牧師。
- ・ 準備祈禱会は、金曜夜9時～10時半。説教は久保田伝道師。
- ・ 週末礼拝・Weekend ワークシップは、土曜夕方6時～。説教は倉知副牧師。
- ・ 来年度CBS(信徒聖書学校)の申込みを始めます(聴講可・用紙はロビー)。
- * ご婚約おめでとうございます。土屋英和様と上原あゆみ様。第3礼拝直後。